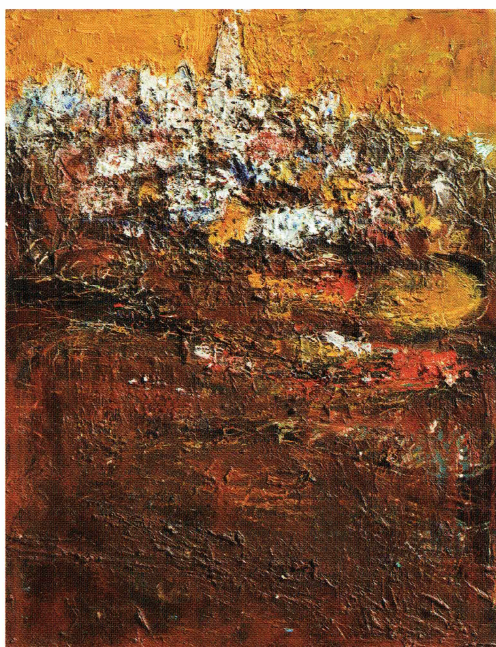


教会のある町

稲葉哲郎展

TETSURO INABA EXHIBITION 2017

2017年 9月17日[日]→24日[日] 11時～19時(最終日は17時まで)



丘の町(トレド)

稲葉さんの作品について

坂本善三美術館 名誉館長 坂本 寧

稲葉さんがまだ少年時代の頃、その父上に誘われて、お住居の近くに「ホタル」を見に行った事がある。御自宅は、すぐ近くの泉から流れてくる小川のほとりにあった。すぐ近くの橋の上に立って日暮を待った。暗くなると共に、まわり草むらのあちこちからホタルの光が一整に見えて来る。ホタルは勝手に〈あかり〉をともすのではなく、合唱する様に光を揃えて来る。そんな自然の摂理に接し乍ら少年時代を送った稲葉さんの作品の前に立つと、私も自然の前に立ち止まってしまう。絵とは抽象と具象とかの分類に無関係に幼い時からの美的環境に大きく影響を受けるのではなかろうか。

清らかで何処かなつかしい作風は見る人をゆったりとさせて来るのが彼の作風である。

 新井画廊
Arai Gallery

昭和の終り、私は放送局を去った。それまでの35年は、日本の激動の時代であり、その象徴のようなテレビの普及のその最先端に立たされて働かされた私には超多忙のため一人の友達も無く、ひとり寂しくNHKの玄関を出た。

自然の緑に安らぎを求めて熊本へ行き、県立劇場を預かると、私は直接手を結び、心を交わしあえる友を求めて、社会人が学びあうサークルを開き、日常塾と名付けた。その中に稲葉夫人の利里子さんがいた。

ある日、茶室に掛ける軸を書いて下さいと頼まれ、悪筆の恥を忍んで書くと、完成したからとご自宅に招待され、そこで初めてご主人が描いた絵を拝見した。本業が医師であることも知ったが、私は作品の前に凝然と立ちつくした。自分流の芸術鑑賞論に、これほどぴったりと当てはまる絵はなかったからだ。

学生時代に西洋美術史を専攻し、就職翌年に始まったテレビの世界に身を置きながら、最初に出版した本の中身の大半はダヴィンチの「モナ・リザ」の分析であり、それは浪漫主義から現代絵画に適用可能と自負しているが、その論理がそのまま額縁の中にあった。超簡単に言うと、画面中央から左側は印象が強く、右半分は安定して静かなのである。

しかも推測だが、多くの作品の下塗りには白を使い、その上を多彩な色で飾っている。

私はこの白に魅かれて、拙著の表紙を飾らせて戴くことを利里子さんを通してお願いし快諾の光栄に浴した。

総務省全国伝統芸能保存委員／ユネスコ現代世界アート展審査員／元NHKアナウンサー 鈴木 健二



屋根



一心行の桜

稲葉哲郎 展

2017年 9月17日[日]→24日[日]

作家在廊日 9月17日(日)、18日(月)、22日(金)、23日(土)、24日(日)

時の重さ

陶芸家 故 武田 浪

盛りあげるように塗りこめられた画布には、陰影が生じている。削りとられた内部から見えてくる色彩は、過去の様子を覗かせている。たっぷりと時間をかけて描かれた絵は、二次元から二・五次元へと移行してきたもののようにも見える。

心を強く引き寄せられたのは、試行錯誤をくり返し生み出される作家の奥に潜む心の存在であった。

以前、「一竹辻が花」の久保田氏が、「君、とても良かったよ!」と、開口一番の電話で私の東京展を見た感想を伝えて下さった。作品づくりに通じる何かを感じとられての事だと思っている。

稲葉氏の絵から私は、絵と陶のちがいはあるが、表現者としての共通のものが在ると思う。

(2009年 筆)



火の山

画歴

- 1945年 満州生まれ
- 1961年 熊本県立熊本高校美術部入部
- 1962年 銀光展 入選
- 1968年 二科展(西部地区)入選
- 1969年 福岡学生美術連盟展 朝日新聞奨励賞
- 1970年 福岡県展 入選 三人展開催(福岡)
- 1974年 九州・山口若手画家「可能性の意志展」推挙出品(北九州市立美術館)
- 1983年 杏美会入会
- 1991年 上通ギャラリー 個展(熊本市)
- 1995年 熊日ギャラリー 個展(熊本市)
- 2001年 アートスペース大宝堂 個展(熊本市)
- 2002年 熊本県文化懇話会・文化協会入会
- 2004年 熊本県美術家連盟入会
鈴木健二著『新・気づきのすずめ』(講談社)表紙絵に採用
- 2009年 ギャラリー・マロニエ 個展(京都・四条河原町)
- 2011年 3月 アートスペース大宝堂 個展(熊本市)
10月 新井画廊 個展(東京・銀座)
- 2012年 3月 「画と土」稲葉哲郎・武田浪展
リウボウ美術サロン(沖縄・那覇市)
- 2014年 ギャラリー・マロニエ 個展(京都・四条河原町)
J.A.N. FINE ART LONDON Japanese 掲載
- 1981年より稲葉内科医院開業 院長として今に至る
(熊本市西区花園1丁目20-60)

新井画廊 Arai Gallery

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-10-8 第5太陽ビル1F
TEL 03-3574-6771 FAX 03-3572-6655 E-MAIL info@araigallery.co.jp
<http://www.araigallery.co.jp/>

※ 東京メトロ銀座駅 A3 出口より徒歩 5 分
※ 駐車場はヤマハまたは GINZA SIX をご利用ください

(連絡先／稲葉りり子 熊本市西区花園1丁目20-60 090-8917-2675)

